

まえてつ通信 2nd **NO. 080 2018.10.23(火)**

◎決算審査とはなんぞや？

今月 26 日までの日程で決算審査が行われていますが、どのような議論がなされているのか？とのお尋ねがありましたので概略を。

決算ですから予算内で収まることは当たり前なので、執行状況や成果状況の質疑になります。提出されている資料は積み上げると 50cm 近くにもなりますが、一番参考にするのは「**成果説明書**」です。例えば県内の高校生・大学生の県内就職率では下表のような記述。これに対し私は以下のような質疑をしています。

前田「県内大学生の実績が低い。そもそも県外出身者の在籍率を把握しているのか？」

県 「就職を希望する卒業生 3000 名のうち県外出身は 1400 名弱、そのうち県内就職率は 11.5%」

前田「実績の 42.7%を逆算して県内出身の大学生に限れば県内就職率は 70%。この数字は県内高校生より高い実績で評価されるが、高い分、県内出身大学生の伸びしろが少ない。目標の 55%達成のためには県外出身者を対象にアプローチすべきではないか」

と問題提起をしました。数字の読み方次第で様々な質疑が行われています。

【基本戦略名】	産業を支える人材を育て、活かす	【事業群主幹所属】	産業労働部若者定着課					
【施策名】	キャリア教育の推進と企業人材の育成	【課(室)長名】						
【事業群名】	産業人材の県内定着促進	【事業群関係課(室)】	学事振興課、高校教育課					
長崎県総合計画チャレンジ 2020 本文		取扱項目						
優れた人材が県内産業を活性化し、そのことが地域の企業を育て新たな雇用に繋がるという「しごと」と「ひと」の好循環を生み出すため、県内の高校・大学新卒者へ向けた県内企業の PR や、学生の県内企業へのインターンシップ体験など、県内就職・定着化を目指し、産学官が連携した取組を実施します。		i) 高校生、大学生への魅力ある県内企業情報の発信 ii) 高校生や大学生の県内定着への取組 iii) 学校における県内就職・定着への取組						
事業群	指標：県内就職率 (単位：%)	基準年	H28	H29	H30	H31	H32	
	県内高校生	(1) 目標値=65 (H32)		62	63	64	65	65
		(2) 実績値=進捗状況	57.7 (H26)	63	61.6			
	(2) / (1) = やや遅れ		101	97				
関連指標 その他	県内大学生	(1) 目標値=55 (H32)		49	51	53	55	55
		(2) 実績値=進捗状況	44.9 (H26)	43.2	42.7			
		(2) / (1) = 遅れ		89	93			
進捗状況の分析								
高卒求人への早期提出要請、工業高校等での企業説明会や企業見学会の実施、生徒や保護者への県内企業の魅力や長崎県の魅力、暮らしやすさ等の情報発信など県営就職への取り組みを強化したものの、平成 30 年 3 月卒業生の県内就職率は 5 月 1 日現在 (学校基本調査) で、61.6%と目標を下回った。								